



高齢者保護情報共有サービス

どこシル伝言板® とは？



認知症等で行方不明になった際、衣服等に貼ったQRコードが読み取られると、保護者へ**瞬時に発見通知メールが届きます**。発見者はQRコードを読み取ると、**ニックネームや注意すべきことなど対処方法がわかる**ので安心です。**チャット形式の伝言板だからやりとりは簡単**。お迎えまで迅速に行えます。

どこシル伝言板® の特徴

読み取ると発見者の
手順を確認できます

準備はこれだけ

1. スマホのメールアドレスを用意する
2. 登録シートの記入
3. ラベルシールの貼付け



24時間365日OK

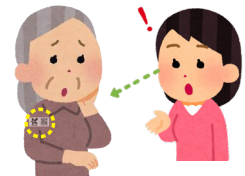
夜間も伝言板を通じてやりとりが可能。登録した3名へ瞬時に発見通知メールが届きます。

個人情報の記載不要

氏名・住所・連絡先の記載は不要なので安心です。

声かけをしやすい

ラベル・シールを貼っておくことで、発見者が声をかけるきっかけになります。



耐洗ラベル(アイロンで貼り付けられるもの)



蓄光シール(アイロン不可のもの)



お問い合わせ

各保健福祉センター高齢障害支援課

地域包括ケア推進課

中央 ☎043-221-2150 花見川 ☎043-275-6425

☎043-245-5267

稲毛 ☎043-284-6141 若葉 ☎043-233-8558

緑 ☎043-292-8138 美浜 ☎043-270-3505



1

事前受付 初期登録



ケアマネジャー等に相談しながら登録シートを記入します。登録シートをもとに千葉市にて情報登録後、ラベルシールが配布されます。

2

ラベルシール 貼付け



配布された耐洗ラベルと蓄光シールを衣服・持ち物等に貼付けます。春夏秋冬物の全ての衣服等に貼りましょう。耐洗ラベルは180°Cのアイロンで圧着します。

ご本人

行方不明 ↓ 保護

発見者

3

QRコード読取



発見者

事務局も
受信

4

読取通知 メール受信



保護者

発見者がQRコードを読み取るだけで自動的に読取通知のメールが届きます

登録シートが重要!

どこシル伝言板登録シート

記入日	年	月	日	保護対象者ID
① 保護対象者のニックネーム <small>※呼びかけて連絡する際の愛称 ※個人情報保護の観点から、氏名(姓名・フルネーム)での登録は禁止です 例: おおさん(先生)、あまちゃん(お母さん)など</small>				
② 生年月日(年月まで)		西	暦	年 月
③ 性別				
④ 身体的特徴 <small>※身長や体型、メガネの有無、よく目につく傷などの特徴を詳しく記入します 例: ① 身長 150cm ② 中肉中背 ③ 眼鏡使用</small>				
⑤ 既往症 例: ① 認知症 ② 糖尿病 <small>※今までにかかった大きな病気などを入力します</small>				
⑥ 保護時に注意すべきこと <small>※発見した方へのアドバイスとなります。保護時に持てる具体的な対応方法を記入します 例: ・お茶が嫌いなので、お茶には頼りかけないで、「はい」と頷きかけるだけでいい ・「先生」と話し掛けてください ・子犬が寄り付いたら、怪猫の可能性があるので、所持している動物をなるべく遠ざけてください</small>				
⑦ 発見通知メールアドレス <small>※発見時に連絡を受けるメールアドレスです 記入に行くことが可能な方を3件まで登録できます 例: 主介護者、ご家族、介護支援専門員等</small>				

既往症や保護時に注意すべきことを詳細に記入しておくことで、**発見者がご本人に接する際の手助け**となります。ケアマネジャーに相談しながら、適切な情報を記入しましょう。

8

ご本人
発見者



お迎え ↓ ご帰宅



保護者

7

発見者

伝言板でやりとり



保護者

5

情報の確認 現在地入力



発見者



警察や病院が保護した場合のみ、電話番号の記載が可能です

事務局も
受信

6

発見通知 メール受信



保護者

発見者が発見情報を入力送信すると自動的に発見通知メールが届きます